

討 論

国保会計

数字を操作した財政収支見直し

会派に所属しない議員(沖永 明久 議員)

当該決算年度では、国民健康保険事業財政健全化計画が策定されました。同計画の財政収支見直しでは、一般会計からの法定外繰入金金を2012年度当初予算ベースで固定した場合、2015年には6億2千万円の歳入不足が生じるとしています。

一方、2011年度決算数値14億6千万円を基準として2015年までの財政収支を計算するならば、収支の不足額は生じないどころか逆に約1億円のプラスとなり、保険料値上げの根拠は完全になくなってしまいます。

財政健全化計画の財政収支見直しの数値は、極めて意図的であり、かつ欺瞞的なものです。よって、国民健康保険事業特別会計の決算認定に反対するものです。

国は、震災復興予算の確保のため給与減額支給措置として国家公務員給与を平均7.8%削減しました。それに合わせ、本市にも地方公務員給与の削減を要請し、地方交付税を減額してきました。本来、地方公務員の給与は地方公務員法に基づき地方が決定するものであり、地方交付税を盾

「職員給与削減」議案に

無念さと断腸の思いで賛成

ざま大志会(池田 徳晴 議員)

国は、震災復興予算の確保のため給与減額支給措置として国家公務員給与を平均7.8%削減しました。それに合わせ、本市にも地方公務員給与の削減を要請し、地方交付税を減額してきました。本来、地方公務員の給与は地方公務員法に基づき地方が決定するものであり、地方交付税を盾



する手段として地方固有の財源である地方交付税を用いることは、地方自治を否定するものです。

しかし、そうした理不尽な国の横暴による地方交付税削減を市民サービス低下に転嫁するのは避けるべきです。地

多額の不用額と最高額の積立金

財政運営が問題で決算認定に反対

日本共産党(中澤 邦雄 議員)

平成24年度は財政が厳しく、市長を本部長とする「座間市緊急財政対策本部」を設置し、効率的な事業執行等による歳出抑制対策、安定的な財源確保対策に取り組むとしてきました。

しかし、歳入決算額は365億円余で前年度より7億円余マイナスですが、市税は177億円余と前年度比で約1億円プラスになっています。

平成24年度一般会計の不用総額は11億4400万円余の過去最高額を使い残しています。そして、財源調整のための財政調整基金には、新たに7億

方交付税削減を盾にとる国の手法に強く義憤の念を抱きつつ、第一義的に考えなくてはならないのは市民感覚であり、震災復興予算確保の目的という信義に照らし、断腸の思いと無念さで不本意ながら賛成します。

方交付税削減を盾にとる国の手法に強く義憤の念を抱きつつ、第一義的に考えなくてはならないのは市民感覚であり、震災復興予算確保の目的という信義に照らし、断腸の思いと無念さで不本意ながら賛成します。

全庁挙げての努力で

3年連続の黒字を評価

新政いさま(芥川 薫 議員)

平成24年度一般会計歳入歳出決算について、本市においては依然厳しい財政状況下で各事業が執行されました。歳入の市税においては総額17億7454万円余と前年度比0.5%増額となり、歳出の扶助費では、特に生活保護費においては、当初予算額38億6416万円を上回る40億9057万円余に上り、厳しい財政状況を圧迫する大きな要因となりました。

平成24年度一般会計歳入歳出決算について、本市においては依然厳しい財政状況下で各事業が執行されました。歳入の市税においては総額17億7454万円余と前年度比0.5%増額となり、歳出の扶助費では、特に生活保護費においては、当初予算額38億6416万円を上回る40億9057万円余に上り、厳しい財政状況を圧迫する大きな要因となりました。

原小、3校のエアコン設置事業の基本設計及び実施設計を一年前倒しする補正予算については、今後も酷暑となること

とが想定され、子どもたちの健康面や学力の向上が大いに期待できるものであり、高く評価します。

職員の給与削減にかかわる

条例改正に反対

神奈川ネット(安海 のぞみ 議員)

本条例改正につき、今年度の職員給与分の交付税が削減されることを勘案した上で予算編成されている本市にとって、削減相当分の事業を中止しなければならぬ状況ではないことが今定例会審査で明らかになりました。今回の交付税削減で市民サービスを低下させることはなく、給与削減の必然性はないと考えます。

た情勢にも翻ることなく現政権が削減実施を求めてくる点に重大な問題が存在すると認識します。すなわち自民党草案において現行法にはない地方自治体の財源及び国の財源措置という新たな項立てをした上で、地方公共団体に対してその財政運営にも憲法の条文をしてまで介入しようという改憲への動きです。国と地方は対等・協力の関係であるべきです。今回の削減を容認することで、今後さらに国と地方のあり方においてさまざまな要請・強要が突きつけられることが懸念され、これを認めるわけにはいきません。

3年連続の黒字決算を評価

公明党(上沢 本尚 議員)

平成24年度一般会計歳入歳出決算について、決算はまず赤字なのか黒字なのか、さらにはいつでも使える財政調整基金への積み立てなど、どれだけ積み増しができるかにかかっています。このことは民間企業でいえば与信にかかわることであり、企業、団体を判断する第一義であります。

立ち上げたことに起因するとは振り返っています。まさに「謀を帷幄の中に運らし勝つことを千里の外に決す」ではなかつたかと、市長をはじめ当局の皆さんのご努力に対して敬意を表します。

平成24年度一般会計歳入歳出決算について、決算はまず赤字なのか黒字なのか、さらにはいつでも使える財政調整基金への積み立てなど、どれだけ積み増しができるかにかかっています。このことは民間企業でいえば与信にかかわることであり、企業、団体を判断する第一義であります。

平成24年度決算を高く評価し、今後の財政運営に期待します。

議会日誌

- 8 5 教育市民常任委員会行政視察：千葉県八千代市、栃木県鹿沼市(16)
- 7 7 議会改革特別委員会行政視察：福島県会津若松市(18)
- 8 8 基地対策特別委員会要請行動：防衛省南関東防衛局、防衛省
- 19 19 ざま大志会行政視察：横須賀市、逗子市
- 22 22 代表者会議
- 26 26 大和市議会行政視察来庁
- 29 29 第3回定例会本会議
- 9 9 第3回定例会本会議
- 5 5 第3回定例会本会議
- 6 6 第3回定例会本会議
- 9 9 第3回定例会本会議
- 11 11 企画総務常任委員会
- 12 12 健康福祉常任委員会
- 17 17 健康福祉常任委員会
- 18 18 健康福祉常任委員会
- 19 19 都市環境常任委員会
- 25 25 基地対策特別委員会
- 30 30 議会改革特別委員会
- 10 10 議会運営委員会
- 7 7 議会改革特別委員会
- 17 17 議会改革特別委員会
- 10 10 全国都市問題会議：大分県大分市(11)
- 17 17 議会改革特別委員会
- 10 10 神奈川県市議会議長会
- 21 21 新設いさま行政視察：北海道苫小牧市、陸上自衛隊札幌駐屯地、東千歳駐屯地、千歳市(23)
- 21 21 石川県野々市市議会行政視察来庁
- 22 22 沖永議員行政視察：海老名市
- 23 23 東京都府中市議会行政視察来庁
- 28 28 厚木基地周辺市議会基地対策協議会実行運動：総務省、防衛省、外務省
- 29 29 神奈川県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会
- 31 31 議会改革特別委員会
- 30 30 議会改革特別委員会
- 29 29 高座清掃施設組合議会第2回臨時会
- 7 7 全国市議会議員会第148回産業経済委員会：東京都千代田区
- 10 10 厚木基地騒音対策協議会要請：防衛省、外務省
- 11 11 議会報告会
- 12 12 全国市議会議長会基地協議会関東部総会：東京都昭島市
- 12 12 公明党行政視察：地方議員セミナー：北海道札幌市、北広島市、小樽市(14)